

# 様似町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化を起因とする気候変動の影響により、世界規模で自然災害が増加しています。国内においても、これまでに経験したことがない猛暑や集中豪雨、大型台風などが多発し、私たちの生命や暮らしへの影響も危惧され、その対策は喫緊の課題となっております。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命前からの2度より十分低く保つとともに、1.5度に抑える努力を追及すること」という目標が掲げられ、そのためには2050年までに世界全体の温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることが求められており、我が国においても、脱炭素化社会の実現に向けて、2050年までにカーボンニュートラルを目指すこととしています。

本町においても、地球温暖化という課題に対し、これまで以上に町民、事業者、町が一体となり、脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの導入や省エネルギー活動を積極的に進めてまいります。

町民の皆さまが安心して暮らし続けられるよう、また、様似町の豊かな自然環境を、未来を担う次世代に引き継いでいくためにも、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「様似町ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことをここに宣言します。

令和6年9月17日

様似町長